

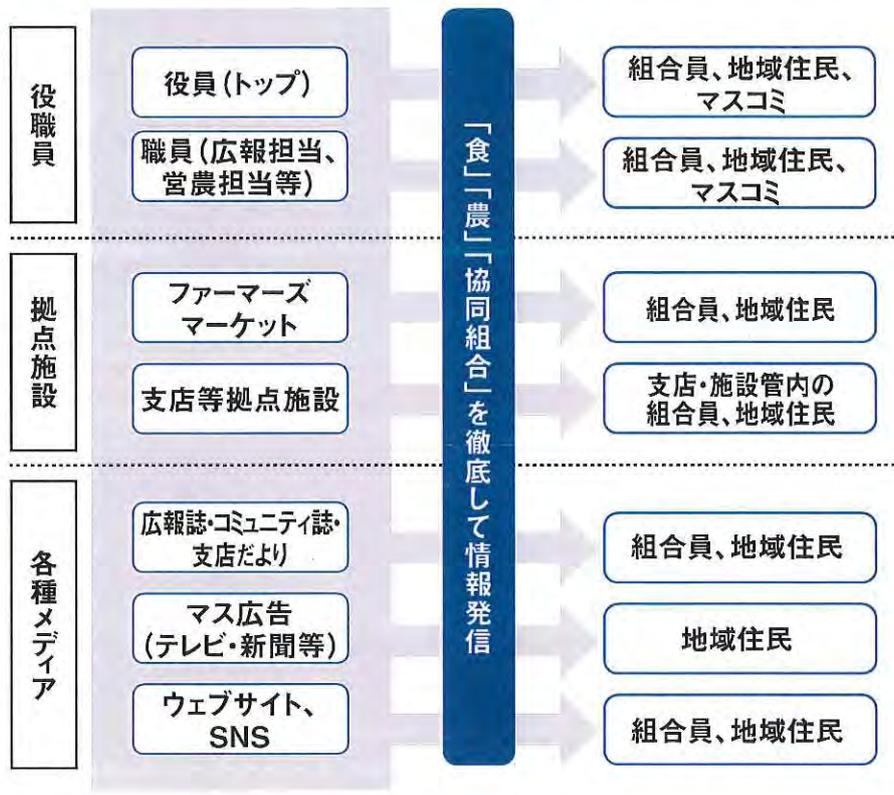


「食」「農」「協同組合」にかかる国民理解の醸成

「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」としての国民理解を醸成します

- 多様な広報手段を活用した「食」「農」「協同組合」の情報発信を強化します。
- JAの広報機能を明確化し、情報発信を強化します。
- 全国連において、一体的な広報推進体制を検討します。
- JAグループブランドイメージの確立に向けたキャッチフレーズを策定・活用します。

対象者別の広報誌



農協運動の結集軸として新たな中央会を構築

JAグループの総意をもって新たな中央会を構築します

農協法改正により、県中央会は連合会に、全国中央会は一般社団法人に組織形態を変更することとなりました。昭和29年の設立以来、中央会はJAグループの総合力発揮に向け、JA・連合会を補完する役割の発揮に努めてきましたが、法改正をふまえ、地域・事業の枠を超えて連帯する農協運動の結集軸として新たな中央会を、JAグループの総意をもって構築します。新たな中央会は、JAの自己改革を徹底して支援するとともに、農協運動の発展と農業・地域の振興に貢献するため、会

員との協議をふまえ、JA・連合会等とも連携し、営農・経済事業の改革支援、経営相談、監査(県中)、教育、くらしの活動支援、農政活動、広報活動、協同組合間連携などを行います。また、会員の負担により運営される中央会は、常に効率的・合理的な体制を目指すとともに、総合性と専門性を兼ね備えた人材を確保・育成して、高度化するJAの課題に対応します。なお、組織移行に関する具体的な事項については、平成31年9月末の期限をふまえ、今後、会員JA・連合会と十分に協議しながら、検討を進めます。

JA綱領—わたしたちJAのめざすもの—

わたしたちJAの組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等）に基づき行動します。そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

- 1 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
- 1 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
- 1 JAへの積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
- 1 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。
- 1 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。

協同組合原則

1. 定義

協同組合とは、人々が自主的に結びついた自律の団体です。人々が共同で所有し民主的に管理する事業体を通じ、経済的・社会的・文化的に共通して必要とするものや強い願いを充すことを目的にしています。

2. 価値

協同組合は、自助、自己責任、民主主義、平等、公正、連帯という価値観に基づいています。組合員は、創始者達の伝統を受け継いで、正直、公開、社会的責任、他者への配慮という倫理的な価値を信条としています。

3. 原則

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 〈第1原則〉自主的で開かれた組合員制 | 〈第5原則〉教育・研修、広報 |
| 〈第2原則〉組合員による民主的な管理 | 〈第6原則〉協同組合間の協同 |
| 〈第3原則〉組合財政への参加 | 〈第7原則〉地域社会への係わり |
| 〈第4原則〉自主・自立 | |



〒100-6837 東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル
TEL: 03-6665-6000

<http://www.zenchu-ja.or.jp/>